

令和3年度 第3回静岡地域医療構想調整会議 会議録

|           |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                 |
|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 日 時       | 令和3年3月9日（水） 午後7時15分から午後8時30分まで                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                     |                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 方 法       | Web開催                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                              |                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 出席者<br>氏名 | <p>〈委員〉</p> <p>静岡市静岡医師会長<br/>静岡市清水医師会長<br/>静岡市薬剤師会長<br/>清水薬剤師会長<br/>静岡県看護協会 静岡地区支部長<br/>静岡赤十字病院長<br/>静岡済生会総合病院長<br/>静岡市立静岡病院長<br/>静岡県立総合病院長<br/>静岡市立清水病院長<br/>J A 静岡厚生連静岡厚生病院長<br/>J A 静岡厚生連清水厚生病院長<br/>独立行政法人<br/>地域医療機能推進機構桜ヶ丘病院<br/>静岡県慢性期医療協会 静岡県老人保健施設協会<br/>医療法人社団秀慈会 理事長<br/>静岡県精神科病院協会<br/>溝口病院 理事長<br/>静岡県保険者協議会<br/>（全国健康保険協会静岡支部 ）企画総務グループ長<br/>静岡県老人福祉施設協議会<br/>特別養護老人ホーム 羽鳥の森 施設長<br/>静岡市保健所<br/>静岡県中部保健所長<br/>〈オブザーバー〉<br/>静岡県地域医療構想アドバイザー<br/>浜松医科大学特任教授<br/>静岡県地域医療構想アドバイザー<br/>浜松医科大学特任教授<br/>清水富士山病院<br/>〈事務局〉<br/>静岡県中部健康福祉センター（中部保健所）医療健康部長<br/>静岡県中部健康福祉センター（中部保健所）地域医療課長</p> | <p>福地 康紀<br/>望月 篤<br/>秋山 欣三<br/>滝口 智子<br/>佐野 和枝<br/>小川 潤<br/>岡本 好史<br/>小野寺 知哉<br/>田中 一成<br/>藤井 浩治<br/>水野 伸一<br/>西村 明人<br/>内野 直樹<br/>萩原 秀男<br/>溝口 明範<br/>名波 直治<br/>前田 万正<br/>田中 一成<br/>岩間 真人<br/>小林 利彦<br/>竹内 浩視<br/>森 徹<br/>土井 倫子<br/>鈴木 宏幸</p> |
| 議 題       | 清水富士山病院の病床再開について                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |                                                                                                                                                                                                                                                 |
| 報 告       | <p>第8次静岡県保健医療計画の中間見直しについて</p> <p>地域医療介護総合確保基金について</p> <p>徳州会病院の機能転換について</p>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                        |                                                                                                                                                                                                                                                 |
| その他       |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                    |                                                                                                                                                                                                                                                 |

### 第3回静岡地域医療構想調整会議 議事録

令和4年3月9日（水）午後7時15分

Web 開催

（中部保健所 医療健康部長 土井部長）

ただ今から令和3年度第3回静岡地域医療構想調整会議を開会いたします。私は、中部保健所医療健康部長の土井です。よろしくお願いします。本日の資料は、事前に送付いたしました。配付資料はお揃いでしょうか。よろしいでしょうか。

会議に入ります前に、皆様のパソコンの環境について再度確認させていただきます。委員の皆様のビデオについてはONにさせていただき、マイクをOFFでお願い致します。御発言いただく際には、挙手いただき議長による指名の後にマイクONにさせていただき、御発言いただくようお願い致します。また、会議録作成のため録音いたしておりますので御了承ください。

開会にあたりまして、静岡県中部保健所長 岩間から御挨拶を申し上げます。

（中部保健所 岩間真人）

本日は、お忙しい中、また、各医療機関等におかれましては、新型コロナウイルス感染症対応に追われる中、ウェブ会議に参加していただきまして、誠にありがとうございます。

新型コロナウイルス感染症にのパンデミックが始まってからすでに2年余りが経ち、昨年10月以降感染状況が落ち着いていましたが、年末からオミクロン株の拡大により第6波が猛威を振るっています。静岡圏域も「まん延防止等重点措置」の延長も決まり終息の見えない状態です。

本日お集まりの皆様におかれましては、それぞれのお立場で第6波の患者対応や新型コロナワクチンの接種について、多大な御支援、御協力をいただいております、改めて御礼を申し上げます。

本日の会議では清水富士山病院の病床再開について御議論いただきます。また、「静岡県保健医療計画の中間見直し」、「地域医療介護総合確保基金」、「徳州会病院の機能転換」についての報告などを行います。今後もしろいろ解決しなければならない問題が多々ありますが、是非情報交換を密に行い、地域の核になって、良い地域医療を目指していきたいと思っておりますのでよろしくお願いします。今回の会議では静岡市静岡医師会の福地会長に議長をお願いしたいと思っておりますので、福地先生お願いします。

（福地議長）

福地でございます。議長を務めさせていただきます。

本日は議題が1つ、報告事項3つございます。時間の関係もありますので早速

行いたいと思います。よろしくお願いいたします。

それでは議題1、清水富士山病院の病院再開について、事務局の方から説明をお願いいたします。

（事務局）

議題1 医療法人社団 八千代会 清水富士山病院の病床再開についてです。平成28年・29年度に一般（急性期）病床として非稼働、平成30年度以降は一般病床として休棟をしていました20床の病床について、医療従事者を確保できたという事で、今回20床を回復期病床として再開を予定しております。急性期の病床を回復期の病床として再開するものです。以上の件について、清水富士山病院堀江事務長様、説明をお願いします

（清水富士山病院 ）

はい今日は貴重な時間をいただきましてありがとうございます。

清水富士山病院の本日参加させていただき院長の森でございます。

事務長の堀江ですよろしくお願いいたします。

簡単にご説明させていただきます。まず概要ですが、静岡市清水区八千代町で診療を行っております。

診療科目は内科、リハビリテーション科、許可病床数は120床で、内訳としまして、療養型病棟が100床、一般の20床、現在稼働しているのは、療養病棟の100床のみでございます。今回議題に載せさせていただきました20床の再開についてでございます。

今まで従来は医療従事者、特に看護師さんの確保ができなかったということもありまして、ずっと休床した状況で、何とか今回再開に向けてやっと準備が整ったということもありまして、一般病棟の届け出をしておりますが、当院では急性期の病棟は到底設備関係等もあり難しい部分がありまして、回復期リハビリテーション病棟の20床として再開、運営をしたく、申し入れをした次第でございます。

よろしくお願いいたします。

（福地議長）

はい。御説明ありがとうございました。

ただいまの説明で御意見、御質問等ございましたらば、挙手の上御発言をお願いいたします。特にございませんか。

特に御質問、御意見ございませんようですので、富士清水富士山病院の病床再開については、了承いただけたということでよろしいでしょうか。

ありがとうございます。

それでは議題に関しましては、以上でございます。

その他何か議題、お持ちの先生いらっしゃいますでしょうか。

よろしいでしょうか。

また最後報告事項終わった後でも結構でございます。

それでは次に報告事項に入らせていただきます。

委員以外の方の退室をお願いいたします。

(清水富士山病院)

ありがとうございます。

(福地議長)

はい。それでは、ただいまから報告 1、第 8 次静岡県保健医療計画の中間見直しについて、事務局の方から説明をお願いいたします。

(事務局)

報告 1 第 8 次静岡県保健医療計画の見直しについてです。

資料 2 の A3 版資料「第 8 次静岡県保健医療計画中間見直しの概要」をご覧ください。

在宅医療、認知症及び地域リハビリテーションに関する項目については、長寿社会保健福祉計画との整合を図るため、昨年度先行して見直しを行いました。その他の項目につきましては、今年度、見直しを実施しております。

資料の表に記載のとおり、「2 次保健医療圏」、「基準病床数」、「地域医療構想等」につきましては、今回見直しを行っておりません。

資料の裏面をご覧ください。今回見直しをする、主な見直し事項についてです。左側に記載のあります 6 疾病 5 事業については、主に国の指針等を踏まえて見直しを行っており、6 疾病のうち「脳卒中」、「心筋梗塞等の心血管疾患」、「糖尿病」については、今年度新たに策定予定の「静岡県循環器病 対策 基本計画」の内容を反映しております。5 事業については、「災害医療」で、熱海市 伊豆山地区で発生した土石流災害への対応を踏まえ、災害急性期以降に医療チームの活動が 他のチームへスムーズに移行されるよう、連携体制の強化について記載しております。

また、右上に記載のありますとおり、今回の新型コロナウイルス感染症への対応を踏まえ、感染症対策について大幅に見直しを行っており、新型コロナウイルス感染症対策に加え 新興・再興感染症対策についても新たに記載しております。

最後に右下の医療従事者の確保については令和 2 年 3 月に策定した「静岡県医療確保計画」の内容を反映させるとともに、医師の働き方改革への対応を踏まえた見直しについて記載しております。

スケジュールについては、昨年 12 月 28 日から 1 月 27 日までパブリックコメントを実施し、今月 22 日に開催する医療審議会での審議を経て、今月末に計画策定を完了する予定となっております。

報告1については、以上であります。

(福地議長)

はい。説明は以上でございますけども、これに関しまして御質問御意見等ございますでしょうか。

田中先生お願いいたします。

(静岡市保健所 田中一成委員)

はい。今回、医療計画の見直しということで今御報告をいただきました。この会議、今私たちが開いてるこの地域構想会議の方は、構想に基づいて、要するに将来、地域包括ケアシステムができたときに、どういう医療の姿を描いていくのか、いうことを前提にこの医療計画に修正を加えようという性格のものだと、私は理解しておりますが、そうなりますと今回医療計画の、修正に関しまして、県当局における、現在の地域包括ケアシステムの構築状況が計画通りに進んでいるのか、或いは計画以上に進んでいるのか、或いはその計画通りに進んでいないのか。その点についての御認識を伺いたいと思います。

(福地議長)

はい、ありがとうございます事務局の方をお願いいたします。

すいません、県庁の方よろしくをお願いします。

(県庁 医療政策課)

県庁の医療政策課の高須と申します。

地域包括ケアのシステムの進捗状況につきましては、今、手元に資料の方を持っていないんですけれども、また改めて後日ネットワーク会議が開催されました中で、何らかのものが示されるのかなというふうに思っております。

今回の見直しにつきましては、国の基本指針に基づきまして、基本的には6疾病5事業の見直し、それから先ほど事務局から話ありましたように感染症対策ということの部分で見直しを図っております。

保健医療計画につきましては今後、次期計画の策定に向けて国の方でも現在、地域医療構想であるとか、本格的な感染症対策を事業化し、事業の中に組み込んでいくというようなお話も伺っておりますので、そういった中で今、ご質問のあったような地域包括ケアシステムとの、整合であるとか、進捗の確認とかそういったものを図っていくのかなというふうに思っております。

以上です。

(福地議長)

県立総合病院の田中先生お願いいたします。

(県立総合病院 田中一成委員)

基準病床数の中で、結核病床82つて書いてあります。現在結核病床の多くが、コロナ関係で、他の感染症の病床に使われてると思うんですが、これを最終的

には、結核病床に戻すという、そういう計画なんでしょうか。

（福地議長）

静岡県の方はよろしいですか。事務中部保健所ですか。

県ですね。県の方をお答えください。

（県庁 医療政策課）

はい。静岡県医療政策課でございます。

今の御質問ですけれども、基準病床につきましては、今回の見直しの対象になってない、国の方からですね指針等が示されておりませんので、今回見直しを行っておりません。

こちらについては、次期ですね計画の策定の際に、また何らかの方針が示されるのかもしれませんが、現状ではこの基準病床数については、変更してないということでございます。

（県立総合病院 田中一成委員）

現状の結核病床は何床でしょうか。。

例えば聖隷三方原はコロナ病床に転換してると思うんですよね。

それから県立病院はモデル病床に切り換えているので、現状かなり少ないんだと思ってるんですけれども、基準病床数を書いておけば現状の病床数はなくてもいいですか。

（県庁 医療政策課）

すいません医療政策課です。

あくまでもこちらはですね今基準病床数しか明記はしておりません。

（県立総合病院 田中一成委員）

現状は何床あるのでしょうか。

（県庁 医療政策課）

すいませんちょっと今手元に資料がなくて申し訳ありません。

（県立総合病院 田中一成委員）

第8次医療計画、国が医療構想を出して、ベッド数で縛ってきてるわけですが、静岡県、医師が少ない中で、この厚生労働省が行ってるベット数を一致していくことが本当に県民にとって一番良い医療と考えられてるか、ちょっと心配なんですけども。

というのは、静岡県の医療費は非常に安いんですよ。他の県と比べて、この病床数を減らしてさらに医療費を下げたって、県としてどう考えているのですか。

（県庁 医療政策課）

静岡県です。病床を下げっていくというような考え方は基本的に今はしてないです。

(県立総合病院 田中一成委員)

国の病床数より多くても良いということですか。

(県庁 医療政策課)

一定の病床削減はですね、ということが目的ありきではないという意味で、今申し上げました。

(県立総合病院 田中一成委員)

この病床数を書いてあるけれども、これは、そんなにタイトに減床しないっていうことでよろしいんですよね。

(県庁 医療政策課)

地域医療構想につきましてはまずは病床削減ありきではないということでただ2025年における、必要病床数を計算、算定するとこのような数字になるということで推計をしているということでございます。

(県立総合病院 田中一成委員)

適切な医療費はどのぐらいか。静岡県民の医療費が日本の平均値ぐらいだって、悪いことはないわけで、平均値より少ないんですよ。

(県庁 医療政策課)

はい。

(県立総合病院 田中一成委員)

その辺のところはどういうふうに考えたらいいんでしょう。

(福地議長)

小林先生では、お助けをお願いいたします

(小林地域医療構想アドバイザー)

2013年当時に作られた地域医療構想や、地域包括ケアの考え方は、多分時代とともにどんどん変わってきていると思います。

今では地域包括ケアシステムというより地域共生社会という概念になり、高齢者だけでなく障害者や小児も含めた考え方へとどんどん動いてます。地域医療構想におけるベッド数についても、2013年当時の推定ですので、今回のコロナのことなど全然想定していないというか、そういう状況があると思います。とはいえ高齢者が増えていく中で、そこでの適正なベッド数に関して、2013年当時にビッグデータを使って作ったものを、今直ぐに変えることはできないので、とりあえずそれは置いておくしかありません。ただ、感染症対応という視点で考えれば、先ほどの結核病床の使い方もそうですが、ある程度余裕を持つというか、そういうことが現実的だと思います。

多分、このあたりのことは皆さまも十分わかっているんで、この数にキッチリ合わせていくという考え方じゃなく、その数は2013年に決めたものとして一応マイルストーン的にあるものの、現実を見ながら、現場での感染症対応にうま

く合わせていくような形になると考えます。結核病床の使い方もそうですが、地域医療構想で決められた色々な数字を、歩きながら考え対応していくというのが多分現実的であり、2025年に気がついたら、当初決めたこととかなり離れたものになっていてもそれは仕方がないと思います。ただ、2013年に決めた地域医療構想の数字を今変えることは非常に難しいので、それはそれで残しておくという考え方になると思います。今回のこの図表ですが、私も見せていただきましたけど、県の方もかなり困っておられ苦労されています。「見直しなし」とか色々書かかれていますけど、過去の数字をとりあえず載せてあるということで、現実的には、現状を見ながら現場にあった対応をしていくということじゃないのかなと思います。

以上です。

。

（福地議長）

県立総合病院の田中先生、どうでしょうか。

（県立総合病院 田中一成委員）

ありがとうございました。

（福地議長）

今度は静岡保健所の田中先生よろしくお願いします。

（静岡市保健所 田中一成委員）

はい。それでさっき実は質問したのがそのことなんですね。

つまり、当初想定したその地域医療構想のその病床数というのは、地域包括ケアができ上がったことを前提に作ってる数字ですから、この地域包括ケアがちゃんとできていないままいってしまうと、当然病床で足らなくなるんですよ。だからそのところをちゃんと、県なり計画を立てるときには、進行状況を踏まえて適時それに合わせた修正をしていかないと、まさに今県立総合の田中先生が言われたように、本当にこの数でいいのっていう数が、少し現実離れた数字として皆さんの前に出てくると。

ですからやはりそこは今の地域医療構想の中で出てきてる数字の意味ですね、単に病床数を、減らすことがありきではなくて、あくまでも地域医療地域包括ケアシステムがちゃんとでき上がったとすればこれで足りるよという形ででき上がったもんだと思いますので、できてないのはできてないなりに、それに合わせて修正していかなくちゃいけない。またその地域医療構想と、会議するような状況になったとすれば、改めてまたこの数字についてはですね議論していかなくちゃいけない。これはもう当然そのときに想定してなかったことが今、起こってしまってるわけですから、その点についてはですね、またきちんと整理をした上で、この数字については将来のものを議論する必要があると私は思い



ます。

（福地議長）

はい。ありがとうございます。

県の方、今小林先生、田中先生の御発言の内容が、県の方から、ちゃんと発言できるようにですね、改めてもう一度勉強していただきたいと思います。

この数字に関しましては、今回起きたコロナになるようなことは想定しない形で作っておりますので、そういったことも想定した時は当然この数字は動くであろうと。いうことでただ一応作っておきましたけども、今後この現状に合わせた形ですね、この基準病床は変わってくるであろうということは想定済みの上ですね、議論していくということだと思いますので、そういったことの説明ができるように、静岡県の方、よろしくお願いいたします。

他に何かそれ以外に関しまして御質問ございますでしょうか。

御意見ございますでしょうか。よろしいでしょうか。

はい。

それでは報告 1 につきましては、これで終了させていただきたいと思います。

続きまして報告 2、地域医療介護総合確保基金について事務局の方からお願いいたします。

（事務局）

報告 2 の資料 3 5 ページ「令和 4 年度地域医療介護総合確保基金（医療分）事業」をご覧ください。地域医療介護総合確保基金は「効率的かつ質の高い医療提供体制の構築」と「地域包括ケアシステムの構築」を図るため、消費増税分を活用した財政支援制度として平成 26 年に設置しております。

1 令和 4 年度基金事業予算（案）といたしましては、県議会 2 月定例会に提出した当初予算（案）における、医療分の基金事業の額を記載しております。医療分の基金事業規模は、32 億 9000 万円万円余りとなっており、前年度より 3 億 0800 万円ほど増加しております。

主に「①地域医療構想の達成に向けた医療機関の施設又は施設の整備」や「④医療従事者の確保」が増加しております。

2 令和 4 年度基金事業提案（医療分）の状況について資料をご覧ください。令和 4 年度の基金事業の検討に先立ち実施した、事業提案への対応状況を記載しております。提案の提出状況といたしましては、今年度、県医師会や県歯科医師会といった関係団体から、19 件の事業提案をいただきました。このうち、事業 所管課が、提案団体と協議・検討した結果、提案趣旨を踏まえ、内容を事業に反映したものが 17 件となっております。これらの事業のうち、提案を反映した主な事業について、6 ページに記載しております。

なお、提案の概要とその反映状況につきましては、7 ページから 8 ページの

表に記載しております。基金を地域医療構想の実現に向けた有効な「ツール」として活用していくためには、地域の関係者の皆様の貴重な意見を反映していくことが重要です。県としましては、事業提案等を通して地域の皆様の御意見をいただくとともに、調整会議等の場を通じて情報共有することにより、各地域によって必要性和公益性の高い事業に基金を活用できるよう検討して参りますので、今後とも何卒御協力をお願い致します。

報告2については、以上であります。

(福地議長)

ありがとうございます。

ただいまの御説明に関しまして御意見御質問等ございますでしょうか。特によろしいでしょうか。はい。

それでは、特に御意見御質問ございませんので、次の報告3の方に移りたいと思います。

(事務局)

今回、徳州会病院より現在の「7階西病棟」37床のうち25床の急性期一般病棟を回復期リハビリテーション病棟に機能転換をすると報告がありました。過剰である急性期病床から不足している回復期病床を増やす案件であり、報告事項とさせていただきます。

(福地議長)

はい。ありがとうございます。

過剰である急性期から回復への転換ということなので、議題ではなく報告案件だということでございます。これに関しまして何か御質問御意見はございますでしょうか。よろしいでしょうか。

おそらく急性期病院並びに診療所ともに回復期、病棟が増えるのは、非常に現状ありがたいことだと思っております。

特に御意見ございませんか。

よろしいでしょうか。

はい。ありがとうございます。

それでは、以上をもちまして、報告3につきましては終了させていただきます。その他、何か最後に全体を通して御意見御質問を御提案等ございますでしょうか。

特によろしいでしょうか。

はい。

本日はこれで予定してた議事をすべて終了いたします。

了承議事の進行に御協力いただきありがとうございました。

今日は非常に早く終わってよかったでございます。

私があまり変なこと言わなかったからだと思いますけども、それでは、自分事務局の方よりしくお願いいたします。

（土井部長）

福地議長ありがとうございました。

以上をもちまして、令和３年度第３回静岡地域医療構想調整会議を終了いたします。

次年度も引き続きよろしくお願いいたします。

なお、本会議の議事録については、後日郵送させていただきます。

発言された箇所について、御確認いただきまして、修正あれば、御返送をいただきたいと思います。

本日はどうもありがとうございました。